

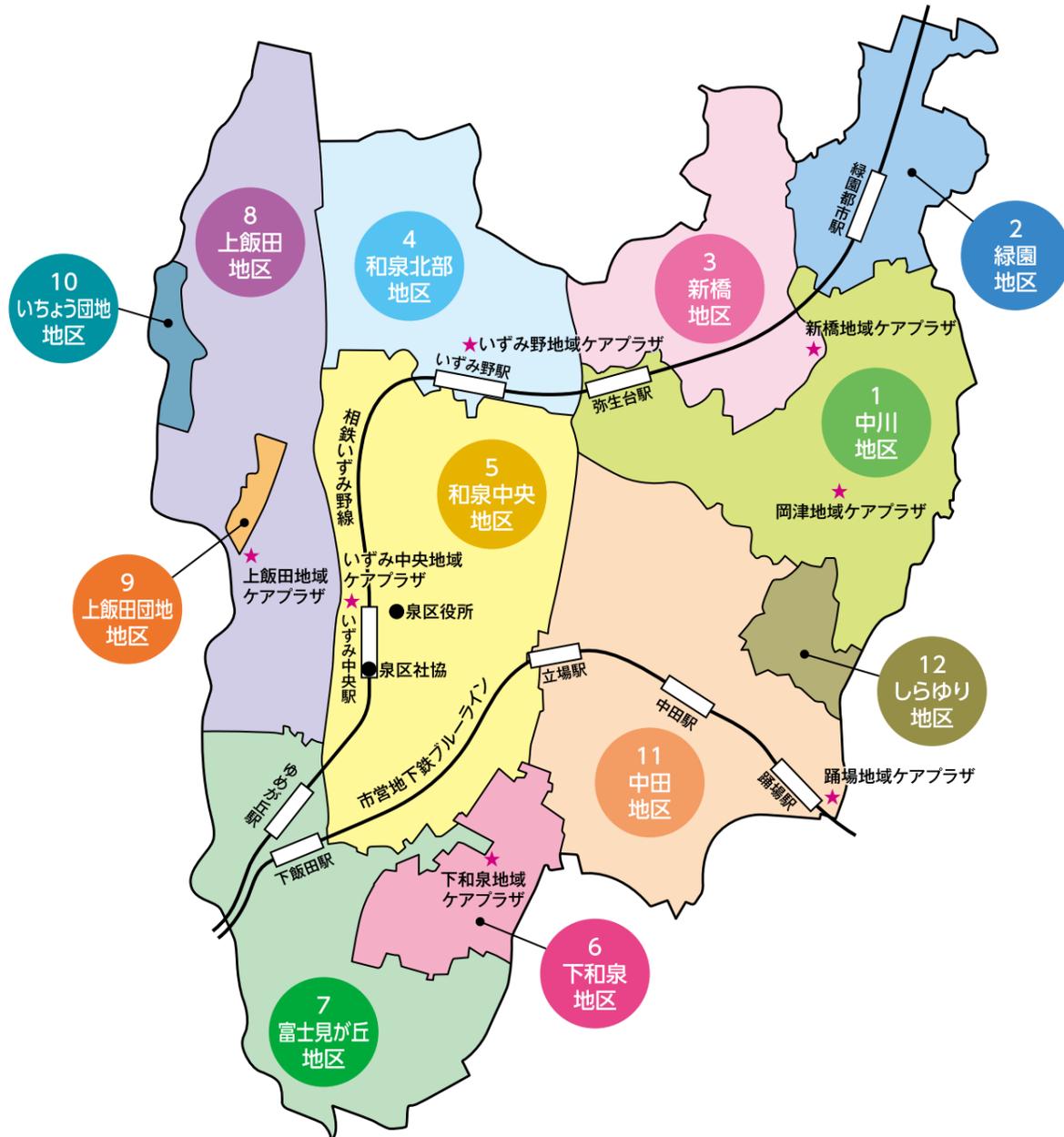
第2章 地区別計画

1 地区別計画とは

地区別計画は、生活の中での困りごとや地域の課題に対して、きめ細かく対応するための、地域住民や活動団体による支え合いの取組を示すものです。それぞれの地域で、福祉保健活動に関わる方々を中心に、地域住民自ら策定した計画です。

泉区では、連合自治会・町内会のエリアを基にした12の地区ごとに、地区別計画を策定し取組が進められています。

泉区内の12地区



2 12地区の地区別計画

泉区では、これまでに地域のみなさんが主体となって、様々な取組が行われてきました。その結果、世代間交流や活動団体間のネットワークづくり、高齢者サロンや健康づくり活動の増加など、たくさんの成果につながっています。

これまでの成果を踏まえてさらに暮らしやすいまちづくりを推進していくためにはみなさんの力が必要です。お住まいの地区の計画を見て、ぜひ取組に参加してください。

12 地区別計画の基本理念

| 地区名 | 基本理念 |
|----------|--------------------------------|
| 中川地区 | ご近所で助け合えるまちを目指して |
| 緑園地区 | 人と人のつながりを大切に 支え合い・助け合うまち緑園 |
| 新橋地区 | ぬくもりのある町しんばし |
| 和泉北部地区 | いつまでも住みたい 共に支えるまち |
| 和泉中央地区 | 豊かな自然と人情のまち 和泉中央 |
| 下和泉地区 | 笑顔つながる下和泉 |
| 富士見が丘地区 | ご近所どうして助け合い 安全・安心・快適なまちづくり |
| 上飯田地区 | 住み続けるなら上飯田～みんなが笑顔でやさしい仲間のまち～ |
| 上飯田団地地区 | 支え合い、安心して暮らし続けることができる上飯田暖地 |
| いちよう団地地区 | こんにちは 你好 Xin chào みんな笑顔で支え合うまち |
| 中田地区 | みんなで支え合う、暮らしやすいまち中田 |
| しらゆり地区 | ほどよくつながる楽しいまち しらゆり |

中川地区

中川地区

第5期 中川地区
地域福祉保健計画
(令和8年度～令和12年度)

※「地域福祉保健計画」は、地域の課題を地域で解決し、地域の支え合いによって
だれもが安心して生活できるまちをつくるための計画です。

基本理念 ご近所で助け合えるまちを目指して

目指すまちの姿

みんなが
お互いに支え合い
助け合うことが
できるまち

障がい者、高齢者、
子どもなど、
みんなが安心して
暮らせるまち

みんなが健やかに
生きがいを
持てるまち

中川地区は岡津町、桂坂、西が岡、弥生台、領家、新橋町の一部、白百合三丁目の一部で構成されており、人口は令和7年3月時点で23,540人、高齢化率は29.34%となっています。

中川地区は畑や林など自然環境に恵まれており、遺跡や由緒ある寺社が数多く存在し、かまくら道をはじめ大山道、岡津道が通り、歴史ある地域です。また、地区内にはケアプラザや地区センター、コミュニティハウス、老人福祉センター(泉寿荘)、スポーツセンターなどの施設が充実し、地域活動が活発に行われています。

- 課題**
- 担い手不足の解消
 - 障がい者への理解を深める
 - 認知症への理解を深める
 - ネットワークづくり
 - 買い物への支援に取り組む
 - 現事業の再構築

第5期計画の具体的な取組

| | | |
|---|---|--|
| <p>居場所づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ★ 高齢者サロンの開催・支援 ★ 里山夢プロジェクト | <p>健康づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ★ 健康体操教室 ★ ウォーキング | <p>ネットワークづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ★ ネットワークの構築、活動支援 |
| <p>支援づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ★ ライフサポート隊 ★ 学習応援 ★ 障がい者や認知症への理解を深めるための講座 ★ 避難所ヘルプカードの取組 ★ 買い物支援の研究 | <p>子育て・子ども支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ★ 子育て応援キャラバン隊 ★ こども&地域食堂 ★ 夏休み子ども食堂 ★ 子育てサロンの開催・支援 | <p>情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ★ ホームページや地区社協だより「NAKAGAWA」を活用し、サロンやイベントの情報を発信します。 |

その他、中川連合町内会の活動など、中川地区内の様々な活動と連携して取り組んでいきます。

中川地区の活動紹介 (R7.12月現在)

| | |
|---|--|
| <p>里山夢プロジェクト</p> <p>内容 野菜作り 日時 毎週火曜9:30～ 場所 岡津町 けいあいの郷 緑園前「OZAWA FARM」</p> <p>じゃがいも掘りやさつまいも掘り、芋煮会などのイベントも開催しています♪</p> | <p>タンタン</p> <p>内容 乳幼児向け子育てサロン 日時 毎週木曜10:00～11:30 場所 弥生台自治会館</p> |
| <p>ライフサポート隊</p> <p>対象 高齢者・障がい者 内容 庭の草取り・枝切り、粗大ごみの搬出、家具の移動、電球の交換、家事手伝いなど、日常のちょっとした困りごとをお手伝い 電話 080-9261-8000</p> <p>お手伝いをしてくれる 隊員も募集中!!</p> | <p>健康体操教室</p> <p>内容 概ね60歳以上の人の体操教室 日時 第3金曜10:00～11:30 場所 岡津地域ケアプラザ</p> |
| <p>子育て応援キャラバン隊</p> <p>内容 ① ほっとカフェひまわり (第4金曜10:30～11:30) ② 公園あそび、室内遊び ③ クリスマス会など おたのしみ会(年2回) 場所 岡津地域ケアプラザ、中川地区内公園 など</p> | <p>ようめいじ 永明寺別院サロン</p> <p>内容 多世代交流サロン 日時 第3火曜10:00～12:00 場所 永明寺別院</p> |
| | <p>岡津サロン</p> <p>内容 高齢者サロン 日時 第2水曜10:00～12:00 場所 岡津地域ケアプラザ</p> |
| | <p>さんすうやるぞう・こども & 地域食堂</p> <p>内容 ボランティアによる学習サポート(無料) 夕食の提供(こども200円、大人500円) 日時 毎週水曜15:00～18:00 場所 コミュニティだんだん</p> |

第4期計画で 重点的に取り組んだこと

| | | |
|---|---|---|
| <p>子育て応援 キャラバン隊</p> <p>ママ・パパ同士はもちろん、地域の人とふれあい、世代を超えた交流の場となるよう、様々な活動や情報提供をしながら、子育ての支援を行っています。</p> | <p>ネットワークづくり</p> <p>地域に広がりつなげる活動の輪を目指して、「地域福祉ネットワークフェスタ」を開催しました。地域の福祉団体やサークルなどの活動をより多くの皆さんに知ってもらいたい、ボランティアとして一緒に活動していただけたら…。そんな願いを込めて各団体が協力して取り組んでいます。</p> | <p>障がい理解への取組</p> <p>障がい者への理解を深めるための講座を開催。また災害時には障がい者が防災拠点へ避難しやすくなるよう避難所ヘルプカードの活用に取り組んでいます。</p> |
|---|---|---|

策定 **中川地区社会福祉協議会、中川連合町内会**
(ホームページ) http://network.shakyo-iy.or.jp/chii_ki_act/301/301_1.html

協力 **中川地区支援チーム** 岡津地域ケアプラザ 電話 812-0685
泉区社会福祉協議会 電話 802-2150 泉区役所福祉保健センター 電話 800-2433

中川地区の活動情報を発信していきますので、ぜひご覧ください♪
上記以外の活動や、イベントの日程等もホームページに掲載しています。

人と人のつながりを大切に 支え合い・助け合うまち緑園

緑園地区がめざすまちの姿

- ◆ 誰もが安全・安心して過ごせるまち
- ◆ ご近所同士が気軽に交流できるまち
- ◆ 子育てしやすい親子がつどうまち

第4期計画

令和3年度～令和7年度の振り返り

第4期地域福祉保健計画は、コロナ禍で地域の皆さんにはご不便をお掛けしましたが、感染症対策を着実にしながら、「つながりの輪を広げ、支え合い・助け合うまち緑園」をスローガンに活動を展開し、自治会、地区社協、各種団体等が協働し、「地域交流活動」「親子の居場所・高齢者サロン」「健康づくりラジオ体操」「施設訪問・研修会」等、大きな成果を上げることができました。一方、高齢者の増加によりサロン等近場での開催、施設訪問拡大の要望も多く、今後、ボランティアの参加や担い手を増やすことが課題となっています。

《第5期計画》活動目標・具体的な取組

地域交流の活動

ふれあい祭り・キッズフェスティバル・室内ゲーム大会を開催し、子どもから高齢者まで気軽に交流できる場を提供します。

子育て支援

親と子の居場所・つどいの場、こどもの居場所づくり活動を通じて、乳幼児から児童の成長にあわせた支援を保育園、子育て支援団体、緑園学園と連携し、取組んでいきます。

高齢者等の支援

自治会、民生委員・児童委員、地区社協、各種団体等が協働して、高齢者、障がい者、地域の施設利用者への理解を深め、ボランティアや担い手を増やす取組を進めます。

健康づくりと予防

高齢者サロンによる軽い運動、自治会と連携によるラジオ体操、新たにポッチャを推進し、健康づくりと認知症予防に取り組んでいきます。

見守り活動

特殊詐欺・匿名流動化犯罪グループ等による犯罪の警戒を呼びかけ、防犯パトロール、緑園学園登下校の見守り活動を推進します。

支え合い・助け合い

人のつながりの輪を広げ、身近な住民同士が支え合い・助け合う、災害時要援護者の支援活動、身近な困りごとを解決する取組を進めます。

緑園地区はこんなまちです!

緑園地区は泉区の北東部に位置し、縦断する相鉄線は令和元年11月30日からJR線と相互直通運転を開始し、新宿駅までを結んでいます。さらに令和5年3月18日東急線との直通運転も開始され、新横浜駅を経由して東急東横線・目黒線方面への乗り入れも行われています。これにより緑園都市駅から都心へのアクセスが向上しました。

令和4年4月1日には泉区初の小中一貫校・緑園義務教育学校が開校し、フェリス女学院大学、県立横浜緑園高校と共に教育環境も整っています。

また、こども自然公園、戸塚カントリークラブに隣接し、緑が豊かなまちとして親しまれています。

緑園地区の活動紹介

室内ゲーム大会

- 開催日 毎年7月下旬
- 場所 緑園地域交流センター
- 内容 地域交流の場

● 地域の皆さんが趣味の麻雀で交流を深めながら、楽しく競技する大会



緑園福祉ふれあい祭り

- 開催日 毎年10月下旬
- 場所 緑園地域交流センター
- 内容 地域交流の場

● 緑園学園の生徒、趣味サークルによる唄やダンス、地産野菜の販売や模擬店が出店



緑園キッズフェスティバル

- 開催日 毎年11月中旬
- 場所 緑園地域交流センター
- 内容 地域交流の場、子育て支援

● 子育て世代がつどい、マスコットと遊び・写真撮影



さくらカフェ緑園

- 開催日 毎月第1木曜日
- 場所 緑園地域交流センター
- 内容 高齢者の支援(茶話会)

● 地域の高齢者が、お茶を飲みながら軽い運動やゲームを交えて、気軽におしゃべりを楽しむ



緑園サロン

- 開催日 毎月第2木曜日・第4金曜日
- 場所 緑園地域交流センター
- 内容 高齢者の支援

● 高齢者がつどい、ゲーム大会、講演会・保育園の卒業を祝う会など、工夫したイベントが楽しめる



親子の居場所“ぐりん”

- 開催日 毎月第3木曜日
- 場所 緑園地域交流センター
- 内容 子育て支援

● 育児中のパパ・ママがつどい、子育て相談と情報交換しながら、仲間づくり



【策定】

緑園地区社会福祉協議会
TEL:090-3426-0294

【事務局：緑園地区地域支援チーム】

泉区福祉保健センター TEL:800-2433
泉区社会福祉協議会 TEL:802-2150
新橋地域ケアプラザ TEL:813-3877

ぬくもりのある町しんばし

子どもから高齢者まであいさつを交わせる町 新橋町

新橋地区が
めざす町



① 助け合いのある町

子どもから高齢者まで誰もが声を掛け合って助け合える町をめざします。自助・公助に加え、近所で助け合う町(共助)をめざします。

② 見守りのある安心な町

子どもから高齢者まで見守りを行い、障害があってもなくても、安心して暮らせる町をめざします。

③ 楽しく健やかにすごせる町

元気に歳を重ね、心身ともにいつまでも楽しく健やかにすごせる町をめざします。

④ 地域の活動を未来につなげる町

地域の活動を一緒に行う仲間を増やし、地域の活動を未来につなげる町をめざします。

活動目標

第5期計画の取組(令和8年度～12年度)

目標①

多くの仲間と一緒に地域活動を行えるよう、様々な機会を作ります。

- 第4期の活動を継続し、地域の自然にふれあう活動、趣味を生かした活動など、地域の親交に役立つ企画を開催します。
- 地域活動の担い手を増やす取り組みを進めます。

目標②

子育て世代から高齢世代まで、多世代が交流できる場を提供します。

- サロン活動やコミュニティ食堂を継続し、より多くの方が参加しやすいように内容の充実を図ります。
- 普段からの声掛けが広がることをめざします。

目標③

たくさんの人が健康づくりの活動に取り組めます。

- サロン活動などの中で定期的な軽い運動や健康チェックを取り入れて、日常的な健康づくり活動の定着をめざします。
- 高齢者のフレイル(加齢による心身の衰え)予防に取り組めます。

目標④

地域の情報を発信し、たくさんの人が参加できるようにします。

- 地域の出来事やイベント情報を、誰でも見やすく容易に触れられるように工夫します。
- 広報紙「新橋だより」やホームページ、LINE公式アカウント「しんばし子育てコミュニティ」などを通じて、積極的に地域情報を発信します。
- 新橋地区社協の様々な事業活動を参加者や住民に積極的に伝えていきます。

【策定】新橋地区社会福祉協議会

【事務局】泉区役所福祉保健センター
泉区社会福祉協議会
新橋地域ケアプラザ

TEL: 800-2433
TEL: 802-2150
TEL: 813-3877

第4期計画での成果(令和3年度～7年度)

目標①

地域の活動を一緒に行う仲間をふやします。

趣味を生かした活動として「ふれあいサロン寺子屋パソコン」「竹炭をつくる会」「新橋自然観察クラブ」「刃物研ぎ」「新橋ホームふれあい麻雀」などの活動を行い充実した生活を過ごせる機会を提供しました。また、地域の支えあい、助け合い活動として「助け合いぬくもり隊」を結成し、高齢者などの困りごとの解決を行いました。



▲ふれあいサロン寺子屋パソコン



▲新橋ホームふれあい麻雀



▲助け合いぬくもり隊

目標②

子育て世代から高齢世代まで、多世代が交流できる場を提供します。

子育て世代から中高年世代など各世代を対象に「しんばしカフェサロン」「気軽にサロン」「しんばし子育てサロン」を開催し、交流や情報交換の場を提供しました。また「コミュニティしんばし食堂」や「カレーを食べる会」では全世代が利用できる楽しい食事の場を提供し、多世代間交流が深まりました。「しんばし自習クラブ」では学習指導を通じて世代間交流が深まりました。



▲気軽にサロン



▲しんばし子育てサロン



▲コミュニティしんばし食堂



▲カレーを食べる会

目標③

たくさんの人が健康づくりの活動に取り組めるようにします。

「しんばしカフェサロン」では中高年世代を対象に、軽い運動や健康チェックを行いフレイル予防に取り組む、楽しく過ごす場を提供しました。また「びんころラジオ体操」では、ラジオ体操を通じて健康作りに取り組む、「新橋自然観察クラブ」は地域の自然に触れ合いながら楽しくウォーキングする機会を提供しています。



▲しんばしカフェサロン



▲びんころラジオ体操



▲新橋自然観察クラブ

目標④

地域の情報を発信し、たくさんの人が参加できるようにします。

広報誌「新橋だより」やホームページで地域の出来事や情報を積極的に発信し、LINE公式アカウント「しんばし子育てコミュニティ」では子育て世代に特化したイベント情報を発信、参加者を大幅に増やしました。また、地域に自生する竹林を活用して地域住民自身が竹灯籠を制作し、竹灯籠祭りを盛大に開催しました。



▲新橋竹灯籠祭り



▲しんばし子育てコミュニティ

和泉北部地区

第5期 和泉北部地区
地域福祉保健計画
(令和8年度～令和12年度)

いつまでも住みたい 共に支えるまち

和泉北部地区ってこんなまち

● 相鉄線「いずみ野」駅周辺から三家・ひなた山地区に広がる、坂道が少なく住みやすい立地。
和泉川沿いは昔ながらの家並みが残り、懐かしさと新しい景色が馴染み、落ち着いたまちです。

● 泉区は横浜市の中でも畑が多く、直売所も充実。自然に囲まれたのどかな雰囲気の魅力です。

● マンションや団地が多く、高齢の方も増えています。
(高齢化率37.5% 令和6年9月時点)
ひとり暮らしの方も安心して暮らせるよう、皆で支え合える居場所づくりが求められています。

● 「いずみ野地域ケアプラザ」や自治会館などを中心に、地域のつながりを大切にした活動が盛んです。

健康 交流 参加

第4期計画では3つの柱に沿って様々な活動を展開しました



健康

健康体力測定会や、介護予防講座、合同パトロールを実施しました。



交流

敬老のつどい、特別養護老人ホーム「白寿荘」でのみかん狩り等の交流イベントや、ひとり暮らし高齢者訪問、年末たすけあいマスク配付等の見守り活動を展開しました。



参加

夏まつり、福祉バザー、いずみ野文化祭等の多世代を対象とした参加型イベントの他、子育てサロンや高齢者サロンを実施しました。

地域活動に関わる方や関係団体のみなさんと

こんな和泉北部地区になったらいいな! という話し合いをしました

健康 と 安全

- 地域での健康体操はこれからも必要
- 困った時に気軽に相談しあえるつながりが必要
- エレベーターがない集合住宅があり、外出・買物や通院のサポートが必要な人がいる。
- 地域活動に若い人も参加してもらえたらいいな!

参加 と 交流

- イベント参加のはじめの一步をふみ出しやすくする取組が必要
- 誰も一人にしないためのつながりが必要
- 年齢に関係なく色々な人が参加できるイベントがあったらいいな!

つながり と 支えあい

- 地域のイベントなどの情報を多くの住民に届けるにはどうしたらいいか?
- グループホームなどの福祉施設と地域が交流できる取組があったらいいな!
- 子どものアイデアを活かしたイベントに、ボランティアとして協力してもらえたらいいな!

【策定】
和泉北部地域福祉保健計画推進委員会
和泉北部連合自治会
和泉北部地区社会福祉協議会

【事務局】
泉区社会福祉協議会
いずみ野地域ケアプラザ
泉区役所福祉保健センター

TEL: 802-2150 FAX: 804-6042
TEL: 800-0322 FAX: 800-0324
TEL: 800-2433 FAX: 800-2516

第5期計画の目指す姿と取組

健康 と 安全 ～予防がつくる、からだも心も元気なまち～

目指す姿

- 1 つながりを大切にした健康づくりの取組を推進し、若い世代の参加により、多世代に広がっていきます。
- 2 高齢化に向けて、介護や認知症への理解を進めます。
- 3 災害時に助け合える地域を目指し、互助・共助の意識啓発と関係機関・施設との協働体制を作ります。
- 4 登下校の見守りを通じ、住民が挨拶をかわし、安心して暮らせるまちを目指します。

取組

- 1 健康づくり/ラジオ体操、グラウンドゴルフ、ベタンク、ストレッチ等の体操教室、手洗い教室(小学校)、暮らしの保健室(ぴぐれっと)
- 2 認知症等への理解/介護予防教室、認知症サポーター養成講座、車イス講座(地域ケアプラザや白寿荘と連携)等
- 3 防災/自治会町内会主催の防災講座・訓練・見回り活動、地域防災拠点を中心に関係機関・施設との連携強化
- 4 防犯/連合自治会主催合同パトロール、学援隊による登下校の見守り、自治会町内会主催の防犯講座・懇談会等



ストレッチわかば

参加 と 交流 ～理解から広がる、誰もが出かけたくなるまち～

目指す姿

- 1 地域行事やサロン等に気軽に参加でき、住民の垣根を超えた交流や、互いに支えあえる地域を目指します。
- 2 様々な世代が交流できるイベントを開催し、住民同士が理解しあえる機会を設けます。
- 3 買い物や通院、趣味の活動など、いつまでも地域で自分らしい暮らしが実現できるよう、住民同士の送迎を支援します。

取組

- 1 外出の機会/高齢者サロン、この指止まれ、お出かけカフェ等
- 2 世代間交流/大運動会、いずみ野文化祭、いずみ野夏まつり、子ども神輿パレード、敬老のつどい(泉わくわく応援隊の参加)、福祉バザー、新春歩け歩け大会
- 3 移動支援/お出かけサポーター等



お出かけサポーター

つながり と 支えあい ～誰もがつながりあえるまち～

目指す姿

- 1 様々な世代にアプローチできるように情報発信をしていきます。
- 2 地域住民と福祉施設等との交流や自然なつながりを促進します。
- 3 子育て世帯など多くの住民が地域活動に参加しやすくなるようにします。
- 4 地域イベントに子どものアイデアを取り入れていきます。

取組

- 1 地域行事の周知/ 回覧板と他の媒体を併用
- 2 福祉施設との交流/ 住民と施設の交流イベント等
- 3 多世代交流の場づくり/ 交流サロンすこやか会、子育てサロンぽんた、わくわく農園(かけはし)、多世代食堂いずみ野キッチン、子ども向けイベントを通じて親世代も含めた交流等
- 4 子どもの意見を反映したイベント/ 学校やかけはしを通じてアイデアを募集等



いずみ野キッチン

豊かな自然と人情のまち

和泉中央

目指すまちの姿

顔見知りが増え
支え合えるまち

多世代の交流が
深まるまち

地域に
愛着が
持てるまち

身近な場所で
健康づくりが
出来るまち

和泉中央地区の魅力

● 日常に溶け込む
自然の豊かさ

● つながりを大事にできる
人情の深さ

● 都心に近く仕事も
遊びも充実

和泉中央地区の地域活動のあゆみ ～第4期地域福祉保健計画の成果～

気軽に交流できる機会・場があるまち

常設サロン「いこいの家」



コロナ禍でも工夫しながら運営を継続し、誰でも気軽に立ち寄れる地域の居場所として多くの方に利用されました。

ふるさとまつり



和泉中央地区最大のイベント。令和6年度からは地蔵原の水辺での開催が復活し、多くの来場者で賑わいました。

お互い助け合い支え合うまち

防犯パトロール



各自治会・町内会では日頃からの防犯パトロールに加えて、年1回官民合同のパトロールを行い、安心して暮らせるまちづくりを行いました。

ふれあいヘルプ



70歳以上の一人暮らしや高齢世帯の方のちょっとした家事のお手伝いを通して、見守りを行いました。

みんなが健康で楽しいまち

スポーツフェスティバル



これまで自治会町内会対抗で行っていた体育祭が、令和5年度より多世代で様々な種目を楽しめるスポーツフェスティバルへと進化しました。

いずみっこ食堂



子どもから大人まで様々な世代が集う地域の居場所として、令和5年度からスタート。多世代が交流できる機会になりました。

地域の担い手が育つまち

中学生ボランティアの活躍



ふるさとまつりやスポーツフェスティバルでは、中和田中学校の生徒がお手伝いとして協力し、イベントを盛り上げてくれました。

校内カフェ「スタジーズカフェ」



中和田中学校の校内で、放課後の生徒の居場所として校内カフェが始まりました。生徒が心を開いて自分らしくある居場所になりました。

和泉中央地区にお住まいの皆さんの声 ～住民アンケートの結果から～

第5期計画策定に向けて和泉中央地区在住の方にアンケートを実施し、270名の方からご回答いただきました。

Q どんな場面で・どんな人と交流したい？

- 気軽に人と交流できると感じる場面は、10～40代はイベントなどの機会、60代以上は普段の生活の中で。
- 年代が上がるにつれて、異なる年代と関わりたいという思いを持つ人が増える！

Q 助け合いができていて感じる？

- 約7割の方が「できていて感じる」と回答！

Q 健康づくりのために地域でどんなことができるといい？

- ウォーキングは世代を超えて人気が高い！70～80代は、身近な場所で手軽に行える活動を求めている。



Q 地域のボランティアを増やすためにどんな機会があるといい？

- どの世代も「気軽に交流できるイベント」があるといい！
- さらに10代は「家の中でできる活動」、30～40代は「親子で参加できる活動」、70～80代は「外で体を動かしてできる活動」の関心が高い。

和泉中央地区ではこんなことを大切に活動します

目指すまちの姿

多世代の交流が深まるまち

- 誰もが参加できる活動を継続していきます。
 - 交流をもち、つながっていくことの大切さを伝えていきます。
 - 多様な参加が出来るしくみを考えていきます。
- ▶ ふるさとまつり・連合・各自治会町内会のイベント
 - ▶ いこいの家・高齢者サロン・十日会
 - ▶ 障がい児・者との交流、散歩とレクの会など



顔見知りが増え、支え合えるまち

- 住民同士が支えあい、ちょっとした困りごとをお手伝いできる活動を広めます。
 - 日常を安心して過ごせるための防犯や交通パトロール活動を継続します。
 - いざというとき一人ひとりが動けるように防災意識を高める活動をしていきます。
- ▶ ふれあいヘルプ、見守り活動
 - ▶ 交通安全運動・防犯パトロール
 - ▶ 防災訓練

身近な場所で健康づくりができるまち

- 豊かな自然の中で健康を保つ活動に取り組みます。
 - どの世代も楽しめるスポーツ活動を推進します。
 - 身体も心も健やかに過ごせるための場作りをしていきます。
- ▶ ウォーキング
 - ▶ スポーツフェスティバル・ソフトボール大会など
 - ▶ 健康体操教室など



地域に愛着が持てるまち

- 親子で参加できるイベントを通じて地域の魅力を知る機会を作っていきます。
 - 若い世代が活躍できる場を広げていきます。
 - 気軽に参加でき、地域活動の楽しさを感じられる場を続けていきます。
- ▶ 和泉川クリーンアップ等
 - ▶ 泉わくわく応援隊
 - ▶ いずみっこ食堂



【策定】

和泉中央地区地域福祉保健計画活動推進委員会

【問合せ先】

泉区役所福祉保健センター Tel. 800-2433
 泉区社会福祉協議会 Tel. 802-2150
 いずみ中央地域ケアプラザ Tel. 805-1700

笑顔つながる下和泉

目指す
まちの姿

みんなが支え合い、安心して健康に暮らせるまち

みんなが笑顔になる健康づくり

- 地域の施設を活用した健康づくりに取り組みます。
- 身体も心もリフレッシュする「健康講座」や「健康チェック」に取り組みます!
- 自然あふれる地域を歩く「健康ウォーキング」に取り組みます!



笑顔で支え合おう! 助け合おう!

- 「下和泉役立ち隊」は、高齢者世帯のちょっとした困りごとをお手伝いします。
- 赤ちゃんの笑顔あふれる「子育てサロン」を通して子育て中の方々を支えます。
- 防災意識を高める取組みを進めます。



笑顔を広めよう! つなげよう!

- 広報誌「ほたる」やXなどのSNS、「ケアプラザだより」などで活動内容をお届けします。
- 「思いやり」、「助け合い」、「防災」などをテーマにした「標語」により、みんなの絆を深め笑顔を広めます。
- 「下和泉ハロウィン」では赤ちゃんから大人まで、みんなの笑顔をつなげます。



下和泉地区の活動はXからもご覧いただけます



令和6年度入選作品から

登下校
めくもり感じる見守り隊

助け合い
みんなで作ろう下和泉

あいさつは
町をゆたかにする言葉

みんなが支え合い、安心して健康に暮らせるまち

第4期計画の取組みと成果

健康づくりに取り組もう!

- 「健康ウォーキング」を年2回、「健康チェック」も年2回実施しました。

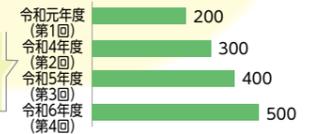
支え合おう! 助け合おう!

- 「下和泉役立ち隊」は高齢者の困りごとに対応し、出勤回数は年50回を超えています。
- 「子育てサロン」は月1回実施しました。
- 「八日会」は令和6年度で取組みを終了しました。

広めよう! つなげよう! つなごう!

- 広報誌「ほたる」を年4回発行。
- 「支え合い、助け合い」の標語は小中学校のご協力により、応募者数は400名を超えました。
- 「下和泉ハロウィン」を毎年10月最終土曜日に実施しました。

ハロウィンに参加した子どもの数(人)



振り返りにアンケートを実施

【実施期間】R7年4月～5月【対象】下和泉連合町内会エリア在住者【方法】アンケート用紙、Webフォームで回答収集【回答数】189名

各取組みの認知度について



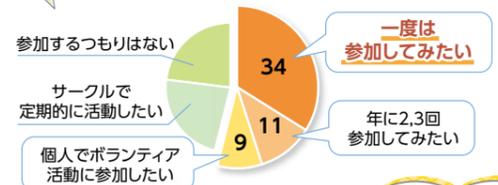
どの取組みも、約6割の住民の方から「知っている」と回答がありました!



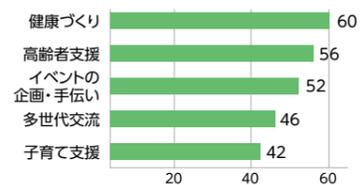
ボランティアの担い手不足について

ボランティアについてアンケート調査したところ、前向きなお答えをいただきました。

ボランティア活動に参加してみたいと思いますか? (%)



やってみたいボランティア活動(人)

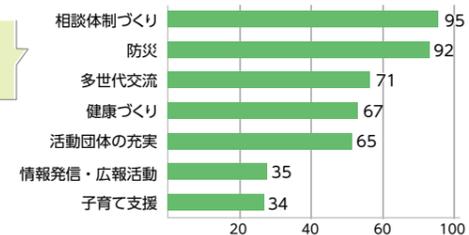


ボランティアに興味のある方が意外と多い。ボランティアを募って担い手不足解消!



第5期計画に向け、今後に期待する取組み

今後期待する取組みは何ですか? (人)



期待に応える取組みに努めます!



【策定事務局】下和泉地区社会福祉協議会・下和泉連合町内会
泉区福祉保健課(☎800-2433)・泉区社会福祉協議会(☎802-2150)・下和泉地域ケアプラザ(☎802-9920)

富士見が丘地区

第5期 富士見が丘地区
地域福祉保健計画
(令和8年度～令和12年度)

ご近所どうして助け合い
安全・安心・快適なまちづくり

※「地域福祉保健計画」は、地域の課題を地域で解決し、地域の支え合いによって
だれもが安心して生活できるまちをつくるための計画です。

ご近所同士が
声をかけ合うまち

みんなの心が
つながるまち

安全・安心なまち

子育てしやすいまち

めざすまちの姿

誰もが気軽に
地域活動に参加できるまち

今後、5年間の目標と取組です!

目標 みんなが参加・交流できる場を広げます

障がい
高齢

- ・障がいのある方が自然に地域活動に参加できる機会を増やします。
- ・「介護」や「認知症」について考える機会を増やします。
- ・社会福祉施設・事業所との地域の交流・連携をより深めます。

子ども

- ・子どもたちが地域活動に参加しやすくなるよう、学校とのつながりを深めます。
- ・親子が安心して子育てできる環境づくりを進めます。



目標 身近な場所で健康づくりを進めます **人生100年!!**

健康

- ・何歳になっても、健康でいられるように身近で気軽に集える機会を増やし、参加者の生きがい・やりがいを大切にします。
- ・各サロンの活動を活かして、心身の健康づくりに取り組みます。



目標 地域のさまざまな情報を発信・共有します

防災

- ・いざという時の備えとして、何が必要か伝え、気軽に声をかけ合える安全・安心な関係をつくります。

情報

- ・情報発信を充実させて、様々な世代に情報が行き届くようにします。



第4期 富士見が丘地区地域福祉保健計画



過去5年間(令和3年度～令和7年度) 取り組んできたことと成果

ポッチャ大会



自治会・町内会の方々や小中学生と障がい者施設・事業所の皆さまを交えたポッチャ大会を開催しました! 大接戦となり応援も大変盛り上がりしました。

高齢者ふれあい市場



移動販売「ぼかぼかマーケット」と民生委員が連携し、一人暮らしの高齢者を対象とした「ふれあい市場」を開催しました。同世代の方々が徐々に顔を合わせ、会話も弾みしました。

子育てサロン大集結



各地区の子育てサロンが集合し、中学校の協力のもと中学生と親子が交流出来る場を設けました。令和6年度「横浜市教育委員会表彰」を受賞しました。

障がい理解講座



富士見が丘地区は、福祉施設が多い地域特性を生かし、地域と施設のつながりづくりを進めています。その一環として、障がい者施設の職員を講師に、障がいの特性や必要な配慮を学ぶ講演会を開催しました。大勢の参加があり、意見交換も熱心に行われました。

富士見が丘連合まつり



地区社協として、福祉施設の出店や、地域福祉保健計画推進委員会として地域活動のパネルの展示やバルーンアートを実施しました。また、高齢者を対象に模擬店利用券を配布したり泉わくわく応援隊の中学生がボランティアとして活躍しました。

地域福祉保健計画推進委員会



第4期地区別計画の目標に関連する関係施設・団体が集まり、活動報告や今後に向けた意見交換を通じて交流を深めました。福祉の会、各サロン、健康づくり活動などを通じて、ご近所同士の助け合いの輪を広げています。

富士見が丘地区では、第4期地域福祉保健計画において、地域福祉保健計画幹事会での毎月の継続的な話し合いとともに、多様なイベントを通じた住民の交流を図ってきました。

主な
課題

- ・高齢者・障がいのある方・学生・子どもなどの間で、日常的なつながりが希薄になっている
- ・足腰が弱くなり外出しづらい高齢者の見守りや活動への参加
- ・情報伝達方法に工夫が必要(世代に応じた手段の見直し)

【策定】富士見が丘地区地域福祉保健計画推進委員会

問い合わせ

泉区役所福祉保健センター
TEL: 800-2433
FAX: 800-2516

泉区社会福祉協議会
TEL: 802-2150
FAX: 804-6042

下和泉地域ケアプラザ
TEL: 802-9920
FAX: 802-9927

第5期上飯田地区地域福祉保健計画(令和8年度~令和12年度)

住み続けるなら上飯田

～みんなが笑顔でやさしい仲間のまち～

目指すまちの姿

人とのふれあいを大切に、長く住みたいと思えるまち

みんながのびのび安全に暮らせるまち

誰もが楽しく地域活動に参加しているまち

防災意識を持ち助け合えるまち

第5期計画の具体的な取組

世代間交流の場を増やします

- 子どもから高齢者まで参加できるイベントの開催
- 世代間の交流ができる居場所の充実
- 地域活動の継承



あやめ祭り

地域資源を活用し、外出の機会を増やします

- 地域で活動する青少年ボランティア(泉わくわく応援隊)の活動の場づくり
- 福祉施設(泉サポートプロジェクト)と連携し、移動支援や集いの場づくり



移動支援

安全・安心でやさしいまちにします

- 笑顔であいさつ、声掛け
- 外国籍の方との日常的な交流
- 家族で参加しやすい防災訓練の実施
- 防犯講習会等を実施



防災訓練

地域情報を発信します

- ホームページやYouTubeなどを活用し、幅広い世代に地域情報を発信



【策定】
上飯田地区住みよいまちづくり委員会
※題字は地域の方の手書きで作成いただきました

【問合せ先】
泉区役所福祉保健センター TEL:800-2433 FAX:800-2516
泉区社会福祉協議会 TEL:802-2150 FAX:804-6042
上飯田地域ケアプラザ TEL:802-8200 FAX:802-6800

南北に長く(5.5km)、田畑が多い緑豊かなまち

あやめ祭り、夏祭り(盆踊り)やどんど焼きなど、様々な伝統を受け継ぐ地域行事がある

自治会の活動が盛んで世代間交流の場が多い

上飯田地区はこんなまち

福祉施設が多く、地域と連携した支援活動(泉サポートプロジェクトなど)が盛ん

様々な支え合い活動(ふれあいサロン・お助けクラブなど)がある



上飯田町はモアイ像の形をしているよ!



第4期計画の取組・成果

第4期計画はコロナ禍のスタートであったが、様々な制限の中でも地域活動を継続して行った。地域の活動紹介パネルを毎年作成し、地域のお祭り等でPRを行った。

安心・安全・環境にやさしいまちにします

- 公園清掃や各自治会町内会防犯パトロールに加え、警察及び警備会社と連携し夏休み夜間パトロールを実施。
- 「みどり」と花の会」を中心に、小学生と花植え、地域の方々と学校周辺の草取り等の環境整備活動を実施。
- 「災害時要援護者支援事業」「防犯対策」について研修会を実施。
- 「上飯田ワイワイ仲間」によるPR動画(特殊詐欺防止・啓発寸劇)を作成。



防犯パトロール

支え合い・助け合うまちにします

- お助けクラブ(庭木の剪定や草取りなどのボランティア)やふれあいサロン活動を引き続き実施。
- サロンでは参加者の高齢化に伴い、プログラムを工夫しながら継続。
- 泉サポートプロジェクトを活用し地域ケアプラザ及び福祉施設の協力を得て高齢者食事会やお祭り等、送迎を実施。これにより多くの方々が行事に参加できるようになった。



高齢者食事会

世代間交流の場を増やします

- 年に数回、地域と小・中学生とのふれあい交流イベント(グラウンドゴルフ・モルック大会等)やスポーツ交流フェスタを実施。
- 子どもから大人まで皆で楽しめる「ふれあいあやめ祭り」「もみじ祭り」を開催。
- 地域活動をより活性化させるために必要なことや具体的な取組内容について中学生へアンケートを実施。さらにアンケートをもとに「上飯田地区地域福祉保健計画推進委員会」を開催しグループワークを行った。



スポーツ交流フェスタ

上飯田団地地区

第5期 上飯田団地地区
地域福祉保健計画
(令和8年度～令和12年度)

「支え合い、安心して暮らし続けることができる」

上飯田暖地

市営住宅42棟と
市営上飯田第2住宅で
形成されています。

上飯田団地ってこんなまち

地域活動の
担い手が少なく、
役員が何役もかけて
活動しています。

高齢化が進んでいて、
単身の高齢者も
増えています。

人口1,532人、
うち65歳以上高齢者は
1,026人で高齢化率66.97%
(令和7年3月時点)

支援の必要な人、
障害のある方が
多くお住まいです。

めざすまちの姿

上飯田団地地区では、上飯田団地連合自治会や上飯田団地地区社会福祉協議会、民生委員、児童委員、保健活動推進員などが中心となり、「大切にしよう『お元気ですか』声をかけあう関係づくり」を合言葉に見守り活動に取り組んでいます。

日頃から
声をかけあい・支え合い
見守りあっていくまち



誰もが「あいさつ」を
交わせるまち

気軽に活動の場に
参加できるまち

目標 人と人との
つながりを大切にし、
あたたかい人の輪を
広げていく

第5期計画の具体的な取組

- 定期掃除や階段単位での日頃の見守り活動を継続します
- 上飯田団地連合自治会・上飯田団地地区社会福祉協議会・民生委員等による「見守り会議」を継続します
- 明るいあいさつ・声かけを行います
- 防犯・防災活動を行います
- 高齢者の居場所づくりや地域に合ったイベントを継続します



上飯田暖地コミュニティ・カフェ



ペタンク大会



ふれあい暖地マルシェ

サロン活動の紹介

上飯田暖地コミュニティ・カフェ

- 内容 交流会
(お茶のみ、塗り絵、カラオケ等)
- 場所 上飯田団地第1集会所
- 日時 毎週水曜日 10時～15時
※年4回(6・9・12・3月)は「いきいきサロン」として上飯田地域ケアプラザが主催

さわやか脳トレーニング

- 内容 やさしく・楽しく脳いきいき
(体操・言葉遊び等)
- 場所 上飯田地域ケアプラザ
- 日時 第4土曜日
10時～11時30分



上飯田団地高齢者食事会

- 内容 70歳以上の方の食事会
- 場所 上飯田団地第1・3集会所
- 日時 毎月第2月曜日 11時30分～13時
※来られない方には自宅にお弁当をお届けしています。

暖地シニアクラブ

- 内容 カラオケ会
- 場所 上飯田団地第1集会所
- 日時 第1・3木曜日
13時～16時



単一自治会での サロン活動

第11自治会 陽だまりの会

- 内容 おしゃべり、フラワーアレンジメント等
- 場所 上飯田団地第3集会所
- 日時 第3水曜日 10時～12時



第4期計画の取組

(令和3年度～令和7年度)

これまでの取り組みが地域に根付き、日常的に見守り活動への意識が高まっている地域となりました。

- 見守り推進会議を組織化し、地域の見守り活動の報告、情報共有及び意見交換の場として、年4回「見守り会議」を実施しています。
- 地域のつながりづくりと健康維持増進のため、「ふれあい暖地マルシェ」、「不用品交換会」、「ペタンク大会」など、楽しんで参加できるイベントを実施しました。
- 「掃除は月1度大切にしよう『お元気ですか』のよい機会」を合言葉にして、団地内の定期清掃を実施しています。あいさつを交わしたり、回覧やちらしの掲示での声かけ、熱中症予防の訪問などの見守りや安否確認を行っています。
- 毎週サロン活動が行われており、参加を通じて交流が図られ、見守りにつながっています。
- 防犯・防災活動、環境美化活動(清掃・緑化)が進み地域の支え合いにつながっています。

策定 上飯田団地連合自治会・上飯田団地地区社会福祉協議会

■ 泉区役所福祉保健センター
TEL 800-2433
FAX 800-2516

■ 泉区社会福祉協議会
TEL 802-2150
FAX 804-6042

お問合せ 上飯田団地地域支援チーム

■ 上飯田地域ケアプラザ
TEL 802-8200
FAX 802-6800

いちよう団地地区

「こんにちは / 你好 / Xin chào」

みんな笑顔で支え合うまち

いちよう団地地区

第5期 いちよう団地地区
地域福祉保健計画
(令和8年度～令和12年度)

おもいやり
互相体谅
Quan tâm, chia sẻ



**いちよう団地地区の
目指すまち**

银杏団地小区的理想
Khu chung cư Ichou hướng
tới một cộng đồng tốt đẹp

きずな
互相并连
Gắn kết, tình thân



たすけあい
互相帮助
Giúp đỡ lẫn nhau



第4期の取組・成果

目標 互いに見守り、支え合う活動を推進します

- ▶ 移動販売を通して、みんなで声をかけあい、支え合う活動の輪が広がりました。
- ▶ 学援隊による登下校の見守りを行うなど様々なことに取り組みました。

目標 多文化交流を進め、外国につながる人々を支援します

- ▶ 多文化まちづくり工房主催でラジオ体操を開始し、新たなつながりの場が増えました。

目標 国籍や年齢に関係なく、誰もが地域活動に参加できるよう支援し、担い手の発掘につなげます

- ▶ 20年近く継続しているサロンもあり、活発に活動を行いました。参加者も増え、心身の健康の保持・増進につながっています。
- ▶ 「町ぐるみ健康教室」「転倒骨折予防教室」「いちようサロン」では、年間平均参加者数約1,100名が参加し、近隣エリアからの参加もあり、スタッフも楽しみながら実施できています。

策定 いちよう団地連合自治会・いちよう団地地区社会福祉協議会

問合せ 泉区役所福祉保健センター 電話 800-2433

泉区社会福祉協議会 電話 802-2150

上飯田地域ケアプラザ 電話 802-8200

第5期計画の目標・取組

第5期计划的目標・准备 Mục tiêu và hoạt động trong Kế hoạch giai đoạn 5

目標1 住民同士の見守り合い・助け合い活動

目標1 居民之间互相关心互相帮助的活动

Mục tiêu 1 Hoạt động cùng nhau quan tâm, hỗ trợ lẫn nhau giữa các cư dân

学援隊



いちようの会

目標2 地域の安全(防犯、防災)のための活動

目標2 为小区安全(防犯、防灾)的活动

Mục tiêu 2 Hoạt động giữ an toàn cho khu vực (phòng chống tội phạm, thiên tai)



防犯パトロール



防災講座

目標3 住んでる人同士のつながりや交流

目標3 邻居之间的连结和交流

Mục tiêu 3 Hoạt động kết nối, giao lưu giữa mọi người cùng sống trong khu phố



イルミネーション点灯式



団地祭り・福祉祭り



多文化交流



目標4 みんなが気軽に集まれる場所を増やす

目標4 增加大家轻松相聚的场所

Mục tiêu 4 Tạo thêm nhiều nơi cho mọi người có thể gặp gỡ, trò chuyện thoải mái



町ぐるみ健康体操



転倒骨折
予防教室



カラオケ!



団地コーラス
ひまわり



いちようサロン

住民同士の交流や、健康になるための活動を開催！ 举办各种为居民交流和增加健康的活动！
参加したい方は、地区社協まで連絡を！！ 想参加的人请与地区社协联系！！



Sẽ tổ chức các hoạt động giao lưu và rèn luyện sức khỏe!
Quý vị nào muốn tham gia, mời hãy liên hệ đến Hội xã hội khu vực!

中田地区

みんなで支え合う、暮らしやすいまち中田

中田活き活きプラン

第5期 中田地区
地域福祉保健計画
(令和8年度～令和12年度)

地域福祉保健計画は、地域の課題を解決し、地域の支え合いによって誰もが安心して生活できるまちづくりを積極的に推進します。

公園が多く、自然と静けさに恵まれた環境で、子育てや暮らしに最適なまち。

若い世帯の増加により、地域に新たな活気と可能性が広がっている。

誰もが安心して暮らせるまちづくりが進んでいる。

交通の利便性を活かし、より快適で魅力的なまちを目指している。

中田ってこんなまち!

地域行事や学校との連携を通じて、住民同士のつながりを深める取組が進められている。

自然と暮らしが調和する、つながりと変化のまち

近頃 暮らしの中で気になること

- 地域活動の担い手が不足し、活動の継続に支障がある。
- 高齢化が進み、独居や見守りの必要性が増す一方で、活動参加が難しくなっている。
- 若い世代の参加が少なく、世代交代が進まない。

▶ 地域活動の担い手不足と高齢化

- 世代間の価値観の違いや共働き世帯の増加により、地域との関わりが薄れている。
- 子どもと高齢者の接点が減少し、多世代交流の機会が乏しい。
- 季節行事やイベントの実施が難しく、地域の一体感が失われつつある。

▶ 地域のつながりの希薄化と多世代交流の不足

- 買い物や移動手段の不足により、高齢者や子育て世代が不便を感じている。
- 安心・安全な住環境づくりや災害時の対応強化が求められている。

▶ 生活環境の整備

- 回覧・掲示等の情報発信では住民全体に届かず、情報共有が難しい。
- 防災・福祉・災害時対応など、地域での支え合い体制に課題がある。

▶ 情報共有と相互の支え合いが不十分

目指すまちの姿

つながりあふれるまち中田

世代を超えた交流や助け合いを通じて、誰もが「中田の一員」と感じられる地域。

安心して暮らせるまち中田

高齢者や子育て世帯が安心して生活できる支援体制と、安全・快適な住環境の整備。

参加したくなるまち中田

イベントや情報発信の工夫で、誰もが気軽に地域活動に関われる魅力的なまちづくり。

第5期 計画の目標と取組内容

中田がこんなまちになったらいいな

目標1

「中田の一員」となるきっかけをつくろう!



- 子どもたちの地域活動への参加を促進する。
泉わくわく応援隊の活用(連合自治会・単位自治会町内会) など
- 在住者だけでなく、在勤者も含め、気軽に地域活動へ参加できる機会づくり。
なかだフェスティバル・文化祭(連合自治会) など

目標2

多様なつながりの中でみんなのチカラを集め、活かしあおう!



- 地域行事や活動支援を通じて、つながりを深める。
モルック教室・子ども水泳教室(スポーツ推進委員)、キャンプ教室(青少年指導員)、グラウンドゴルフ大会(シニアクラブ)、夏祭り(単位自治会町内会)、かがやき祭り(泉地域活動ホームかがやき) など
- 多世代交流の場をつくり、住民同士の接点を増やす。
シアター中田上映会PJ・中田公園遊び推進PJ(地域福祉保健推進委員会)、中田スポーツ大会(連合自治会) など

目標3

誰もが安心して暮らせるまちづくりに取り組もう!



- 困りごとを地域で支え合うとともに、安心・安全なまちづくりを進める。
活き活きサポートチームPJ(地域福祉保健推進委員会)、防災訓練(連合自治会・単位自治会町内会) など
- 高齢者や子育て世帯への支援。
高齢者サロン・子育てサロン(民生委員児童委員、地区社会福祉協議会)、健康づくり支援(保健活動推進員)、福祉大会(シニアクラブ)、おもちゃ館・子どもの育ち相談・もみじの手(泉地域活動ホームかがやき) など

目標4

地域の様々な情報を積極的に発信・共有しよう!



- 地域全体で情報の発信と共有を充実させる。
情報発信・収集PJ(地域福祉保健推進委員会)、ホームページ(連合自治会・単位自治会町内会ほか)、中田かわら版・YouTube番組「横浜なかだTV」(地区経営委員会) など



中田連合自治会のホームページ

第4期計画(令和3年度～令和7年度)の取組と成果

シアター中田上映会プロジェクト

令和5年度より地域交流の場として開催を開始。5年度は4回、6年度は2回、7年度は2回実施し、上映会を通じて交流の輪が広がっています。



情報発信・収集プロジェクト

高齢者が手軽に情報を得られるよう、スマートフォン活用講座を各自治会町内会の会館(9箇所)で開催しました。



中田公園遊び推進プロジェクト

地区内7公園で開催。子どもたちが楽しく遊ぶとともに、地域のつながりを深めるきっかけとなっています。



【策定】
中田地区地域福祉保健推進委員会

問い合わせ先

- 泉区役所福祉保健センター TEL 800-2433
- 泉区社会福祉協議会 TEL 802-2150
- 踊場地域ケアプラザ TEL 801-2920

しらゆり地区 第5期しらゆり地区地域福祉保健計画 (令和8年度～令和12年度)

ほどよくつながる 楽しいまち

しらゆり

目指すまちの姿

しり合いが増え 暮らしやすい ゆるっとおでかけ りかい広まる楽しいまち

しらゆり地区はこんなまち

泉区東南部に位置し、5つの自治会町内会がある人口約5,900人の戸建中心の住宅地です。しらゆり公園には泉区唯一の市営プールなどの施設があり、富士山がきれいに見える暮らしやすい緑豊かなまちです。

主な活動拠点 しらゆり公園 しらゆり集会所 白百合愛児園 田向公園

第4期計画の取組と成果

ゆるやかな見守り活動を継続、地域全体に活動が広がっています。

しらゆり助っ人隊(SST)

日々の暮らしの手助けや見守りに関する相談を受け、年間150件を超える活動をしています。



ひとり暮らし高齢者食事会

継続的に参加する方が多く、安心のよりどころになっています。みんなで集まって食事することで、顔の見える関係を作っています。



サロン等をきっかけに地域住民の交流がより盛んになりました。

ひよっこ教室

子育て世代の交流の場として、親子で抱え込まずに「地域で子どもを育む」ための大切な場所となっています。



サロン・チートイツ

楽しく参加できるサロンとして継続して開催し、大切な交流の場となっています。



健康づくりを通して、顔の見える関係が広がりました。

町ぐるみ健康体操教室 すこやかクラブ21

健康づくりを推進する機会として、地域全体の健康意識を高まっています。



しらゆりの坂に鍛えられて、足腰丈夫です!



第5期計画の目標と取組内容

目標1

子どもから大人まで気軽に交流でき、地域の活動に参加できるまちにします!



- ①自分にもできると思える活動、身近な場所で自由に気軽に参加できるサロンや居場所づくり
- ②子どもが楽しく活躍できる活動の充実 (夏祭り、防災訓練、泉わくわく応援隊、ラジオ体操など)
- ③地域の伝統的な行事を大切に引き継いでいくために、内容ややり方を工夫していく(納涼盆踊り、文化祭、体育祭など)
- ④子育て世代が参加しやすく、意見が反映された活動づくり (ひよっこ教室、放課後の居場所づくり、子ども会同士のネットワーク支援など)

目標2

ちょっとした相談や手助けができる人が身近にいるまちにします!



- ①安心して相談できるまちづくり (ひとり暮らし高齢者食事会、ひよっこ教室など)
- ②住民同士が助け合える活動の充実 (しらゆり助っ人隊、防犯パトロール、清掃活動など)
- ③災害が起きても近所で支えあえる顔の見える関係づくり (向こう三軒両隣のほどよい関係づくり)

目標3

気軽に外出できるまちにします!



- ①身近な場所での体操教室などの開催を通じた外出するための体力づくり(すこやかクラブ21、町ぐるみ健康体操教室、体力測定会の実施、スポーツを通じた交流など)
- ②移動販売の実施や外出へのサポートを推進し、誰でも気軽に外出できる仕組みづくり
- ③外出の手助けになる休憩できる場所づくり (ベンチ・あずまの設置、フリースペースなど)

目標4

必要な情報が届くまちにします!



- ①ICT(情報通信技術)を活用し、早く・広く情報が行き届く仕組みづくり (LINEなどを使用したサロン・イベント情報の周知)
- ②掲示板、広報誌、のぼり旗を用いるなど様々な手法による情報周知
- ③気軽に話し合えるネットワークづくり



お問合せ <しらゆり地域支援チーム>

【策定】しらゆり地区社会福祉協議会

■ 泉区役所福祉保健センター TEL: 800-2433 FAX: 800-2516

■ 泉区社会福祉協議会 TEL: 802-2150 FAX: 804-6042

■ 踊場地域ケアプラザ TEL: 801-2920 FAX: 801-2923